

# 社会科

## 大阪の地歴スライド①

大阪に関する地理・歴史で学ぶ内容です。

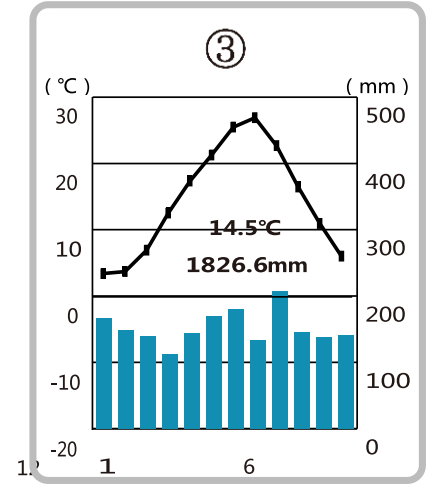
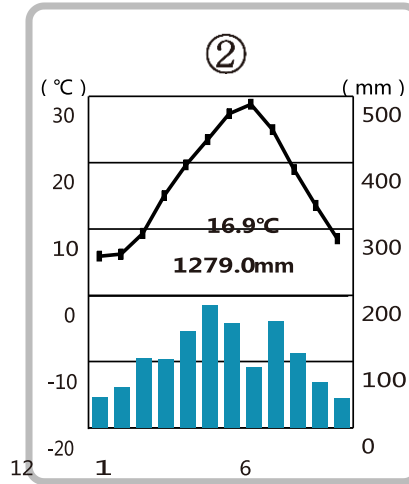
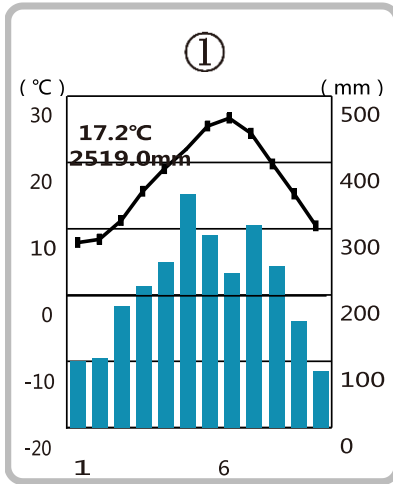
**1、2年生はまだ習っていないものもありますが、予習になるので解いてみてください。**

**3年生は…全部習ってます。**

がんばって。



## (大阪の気候)



出典：平成 24 年理科年表

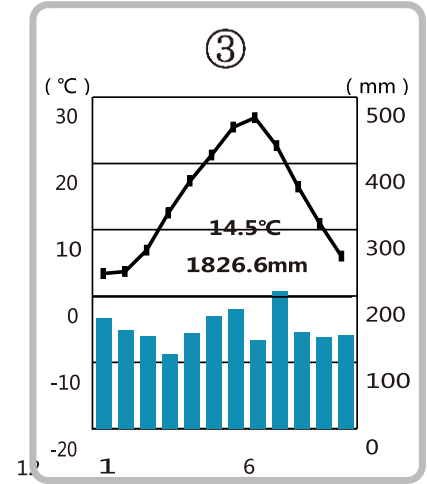
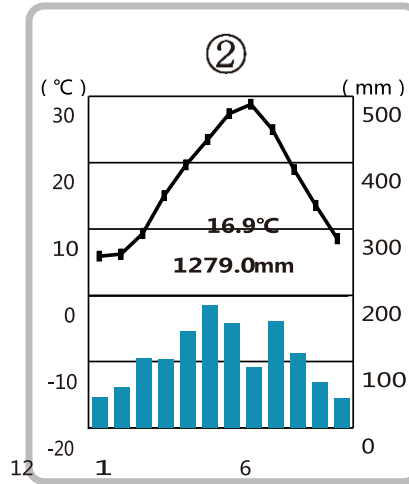
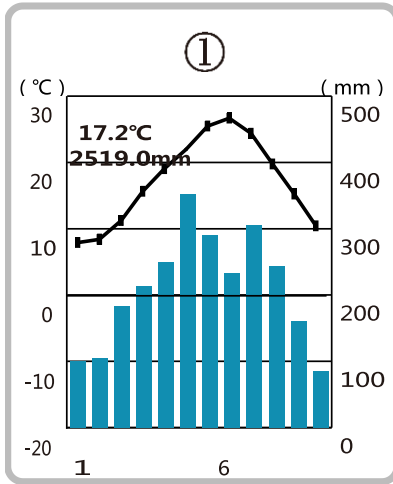
上の①～③の<sup>う お ん ず</sup>雨温図は、それぞれ大阪、  
<sup>まいづる</sup>舞鶴（京都）、<sup>しおのみさき</sup>潮 岬（和歌山）のいずれか  
 のものである。このうち、大阪の雨温図は  
 ①～③のうちどれか。

答え（ ）

ヒント：

大阪は瀬戸内の気候 ⇒ 年中温暖、少雨  
 舞鶴は日本海側の気候 ⇒ 冬の降水（雪）多  
 潮岬は太平洋側の気候 ⇒ 夏の降水多

## (大阪の気候)



出典：平成 24 年理科年表

上の①～③の<sup>う お ん ず</sup>雨温図は、それぞれ大阪、  
<sup>まいづる</sup>舞鶴（京都）、<sup>しおのみさき</sup>潮 岬（和歌山）のいずれか  
 のものである。このうち、大阪の雨温図は  
 ①～③のうちどれか。

雨が少ないので「ため池」が多い⇒答え（②）

①は潮岬、③は舞鶴

ヒント：

大阪は瀬戸内の気候 ⇒ 年中温暖、少雨

舞鶴は日本海側の気候 ⇒ 冬の降水（雪）多

潮岬は太平洋側の気候 ⇒ 夏の降水多

## (大阪の人口・面積・人口密度)

	人口(万人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
①	142	4,017	354
②	257	4,612	559
③	886	1,905	4,655
④	563	8,401	671
⑤	139	3,691	378
⑥	100	4,725	212

数値は 2015 年

上の表は、人口・面積・人口<sup>みつと</sup>密度の近畿  
6府県（大阪、京都、兵庫、奈良、和歌  
山、滋賀）のいずれかのものである。こ  
のうち、大阪は①～⑥のうちどれか。

答え（ ）

※人口密度⇒人口(万人)÷面積(km<sup>2</sup>)

平均して 1km<sup>2</sup> の中に何人の人がいるかの数値  
1km<sup>2</sup> はだいたい大阪城公園の面積ぐらいです

## (大阪の人口・面積・人口密度)

	人口(万人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
①	142	4,017	354
②	257	4,612	559
③	886	1,905	4,655
④	563	8,401	671
⑤	139	3,691	378
⑥	100	4,725	212

数値は 2015 年

上の表は、人口・面積・人口<sup>みつと</sup>密度の近畿  
6府県（大阪、京都、兵庫、奈良、和歌  
山、滋賀）のいずれかのものである。こ  
のうち、大阪は①～⑥のうちどれか。

答え (③)

①滋賀 ②京都 ④兵庫 ⑤奈良 ⑥和歌山

※人口密度⇒人口(万人)÷面積(km<sup>2</sup>)

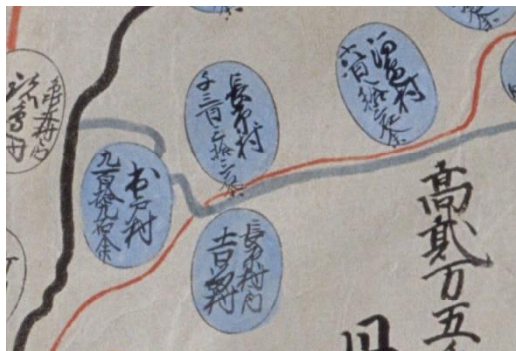
平均して 1km<sup>2</sup> の中に何人の人がいるかの数値  
1km<sup>2</sup> はだいたい大阪城公園の面積ぐらいです

## (大阪の産業)

<sup>きんせい</sup>近世（江戸時代ごろ）までの大阪は、  
「(①<sup>てんか</sup>天下の )」とよばれたような、  
商業都市としてさかえ、川<sup>そ</sup>沿いには各藩<sup>かくはん</sup>  
の(② )が<sup>た</sup>建ち<sup>なら</sup>並んだ。また平野<sup>ひらの</sup>な  
どの南部では<sup>かわちもめん</sup>河内木綿、米、酒などの  
生産もさかんだった。

現代の大阪は、(③ 工業地帯)の中  
でも<sup>じゅうぎょういん</sup>従業員300人以下の(④ 企業)  
が多く、東大阪や八尾、堺では<sup>せいみつきかい</sup>精密機械  
の部品や歯<sup>は</sup>ブラシ、自転車などの生産が  
全国的にも有名である。

平野の綿



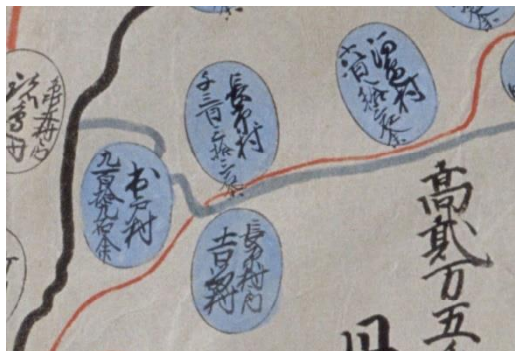
←江戸時代頃の  
地図(出戸村、  
長原村、吉富<sup>よしとみ</sup>  
村、河(川)辺  
村)

## (大阪の産業)

<sup>きんせい</sup>近世（江戸時代ごろ）までの大阪は、  
「<sup>てんか</sup>①天下の**台所**）」とよばれたような、  
商業都市としてさかえ、川沿いには各藩<sup>かくはん</sup>  
の<sup>くらやしき</sup>②**蔵屋敷**が<sup>た</sup>建ち<sup>なら</sup>並んだ。また平野<sup>ひらの</sup>な  
どの南部では<sup>かわちもめん</sup>河内木綿、米、酒などの  
生産もさかんだった。

現代の大阪は、③**阪神工業地帯**の中  
でも<sup>じゅうぎょういん</sup>従業員300人以下の④**中小企業**  
が多く、東大阪や八尾、堺では<sup>せいみつきかい</sup>精密機械  
の部品や歯ブラシ、自転車などの生産が  
全国的にも有名である。

平野の綿



←江戸時代頃の  
地図(出戸村、  
長原村、吉富<sup>よしとみ</sup>  
村、河(川)辺  
村)

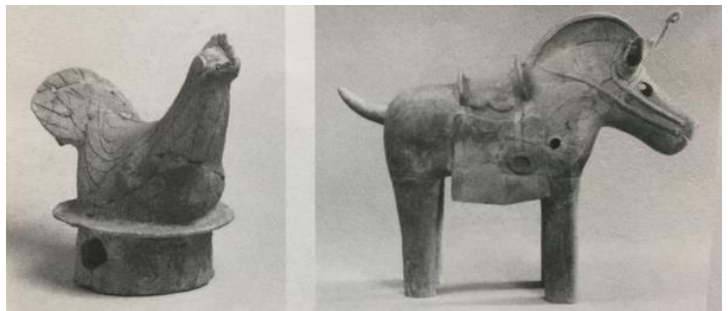
## (大阪の遺跡<sup>いせき</sup>①)

古墳時代には (① 古墳) (仁徳天皇<sup>にんとく</sup>  
陵<sup>りょう</sup>) を代表とする大規模な (②  
墳) がつくられ、百舌鳥<sup>もず</sup>・古市<sup>ふるいち</sup>古墳群<sup>ぐん</sup>  
(堺市<sup>はびきの</sup>・羽曳野市・藤井寺市) は 2019 年  
に (③ 遺産) に登録された。

ここ長原でも古墳群が見つかっており  
埴輪<sup>はにわ</sup>も出土<sup>しゅつど</sup>している。



出戸駅横の古墳群標



川辺1丁目から出土した埴輪

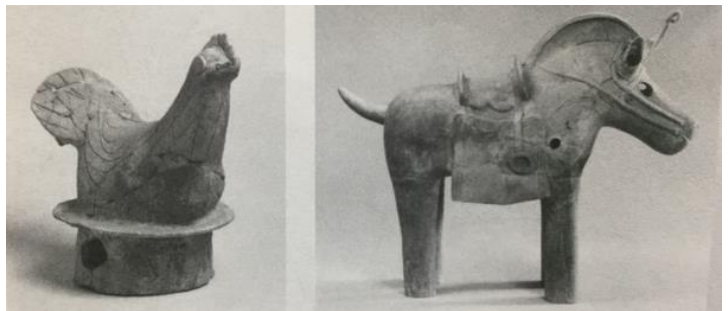
## (大阪の遺跡<sup>いせき</sup>①)

古墳時代には (①<sup>だいせん</sup>大仙古墳) (<sup>にんとく</sup>仁徳天皇  
<sup>りょう</sup>陵) を代表とする大規模な (②<sup>ぜんぽうこうえん</sup>前方後円  
墳) がつくられ、<sup>もず</sup>百舌鳥・<sup>ふるいち</sup>古市古墳群  
(<sup>はびきの</sup>堺市・羽曳野市・藤井寺市) は 2019 年  
に (③<sup>せかいぶんか</sup>世界文化遺産) に登録された。

ここ長原でも古墳群が見つかっており  
<sup>はにわ</sup>埴輪<sup>しゅつど</sup>も出土している。



出戸駅横の古墳群標



川辺1丁目から出土した埴輪

## (大阪の遺跡②)



原始時代の大阪平野



四天王寺

原始・古代の大阪平野は上町台地（現  
在の大阪城～住吉大社あたり）を除き、  
ほとんどが湾（海）であった。

飛鳥時代に推古天皇の摂政だった

(① (厩戸皇子)) によって

建てられた四天王寺は、戦乱の続く中国  
朝鮮半島から難民としてやってくる

(② (帰化人)) の船にとって大阪  
の目印にもなったという。

## (大阪の遺跡②)



原始時代の大阪平野



四天王寺

原始・古代の大阪平野は上町台地（現  
在の大阪城～住吉大社あたり）を除き、  
ほとんどが湾（海）であった。

飛鳥時代に推古天皇の摂政だった

(① **聖徳太子** (厩戸皇子)) によって

建てられた四天王寺は、戦乱の続く中国  
朝鮮半島から難民としてやってくる

(② **渡来人** (帰化人)) の船にとって大阪  
の目印にもなったという。